



第10回 RELO CLUB 全日本企業対抗ゴルフトーナメント  
じゃらんゴルフCUPダブルス 2014  
全国決勝大会 競技規則

開催日：2014年3月8日（土）  
会場：茨城ゴルフ倶楽部 西コース  
企画／運営：SCORENET

1. ゴルフ規則

日本ゴルフ協会（JGA）ゴルフ規則2014を適用する。  
カップインまでOKパット無しのノータッチ。6インチプレースも無しとする。

2. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について競技委員会の裁定を最終とする。

3. ラウンド中に使用する球についての規則

本競技ではワンボール条件は適用しないものとする。

4. ホールとホールの間での練習禁止

ホールとホールの間では、競技者はプレーを終えたばかりのホールのグリーン上や、その近くではどのような練習ストロークもしてはならない。この条件の違反の罰は、次のホールに2打課せられ最終ホールにおいてはそのホールに2打課せられる。  
（前半と後半のインターバル時での指定練習グリーンでのパッティング練習を除く）

5. 険悪な気象条件・日没などのため競技が中止になった場合

競技中止の時点で全チームが9ホールズを消化していれば、競技成立。  
消化していなければ競技不成立とする。尚、9ホールズでの競技成立の場合はアウトスタートインスタートに分けて、それぞれの9ホールのスコアが最小のチームを1位チームとする。  
タイスコアが生じた場合は、アウトスタートは9番から、インスタートは18番からのカウントバックにより順位を決定する。カウントバックで決着がつかない場合は練習グリーンでパッティングでのプレーオフを行う。プレーオフの方法はプレーオフ決定時に公表する。  
（優勝2チーム。その他の順位も2チームずつになる）

6. タイスコアの場合

18ホールズ終了後、チームスコアが同じ場合はアウト・インどちらのスタートにもかかわらず18番ホールからのカウントバックにより順位を決定する。  
なお、上位チームには同大会のダブルス2015決勝大会への出場権が与えられる。  
（有資格チームを除く）

7. アドバイス

プレーヤーは同じチーム内のパートナー及びキャディからアドバイスを受けることができる。  
なお他のチームのプレーヤーにアドバイスを与えたり、アドバイスを求めたりした場合にはJGAゴルフ規則第8条によりそのホール2罰打を付加する。

8. パートナーについて

自チームのパートナーはプレーヤーサイドの者とし、パートナー自身またはパートナーの所持品にボールが当たった場合は、自分自身の場合と同様に規則19-2により1罰打が課せられる。

## 9. 処置について

疑問のある場合は1ホールのプレー中に競技者が自分の権利やとるべき処置について問題をもった場合、その競技者は罰なしに第2の球をプレーすることができる。第2の球を打つ行動を起こす前に競技者は規則により許されれば、その球でのスコアを採用したいと思う球をマーカーに告げておくこと。どちらの球のスコアも同じであった場合を除き、競技者はスコアカードを提出する前にその事実を報告しなければならない。

※第2の球の処置をした場合は2つのスコアを記入し、スコアカード提出時に大会事務局の裁定をおおぐこと。

## 10. 空き時間の練習について

昼食時の空き時間において、練習グリーンでのパッティング練習は行っても構わない。

## 11. メンバー変更について

ダブルス2014の決勝大会出場権を得た場合のメンバー変更は本予選会と同じメンバーが望ましいが1名までの変更は可能とする。

### 《ゴルフ場ローカルルールで適応するルール》

1. 0.8.の境界は白杭、修理地域は青杭と白線をもって標示する。
2. ウォーターハザードは貴杭、ラテラル・ウォーターハザードは赤杭又は赤線をもって標示する。

### 《競技方法》

1. 18ホールズフォアボール（各ホール、チーム内の良い方のスコアを採用）ストロークプレーによって行う。
2. ティショットは前ホールのチームスコアの良いチームから行う。  
その際チーム内で打順の変更は可能とする。  
スタートホールのティショットに関してはスタート表どおりの順番でプレーする。  
但し女性のいるチームに関してはその限りではない。  
男性と女性のティ位置が離れている場合は、安全上男性が先に打つこととする。  
※マッチプレーではないので、順番の誤りにてのペナルティはない。
3. 原則として遠球先打でプレーする。
4. 使用ティ：大会指定ティ（バックティ）6600Y前後。レディスティ設定あり。
5. 使用グリーン：A（グリーンコンディションにより変更の可能性あり）

6. 決勝ラウンド中にスロープレーでマーシャルから注意を受けてもスロープレーが改善されない場合（2度目の注意を受けた時）はその組の全員が2度目の注意を受けたホールに2打罰を負う。  
コースジョイントで2回目の注意を受けた場合はその前のホールに2打罰を負う。

前半の9H終了し、中間スコアの提出が前の組と15分以上離れた組はその組の全員が2打罰を負う。  
後半の9Hはアテストスコアカード提出が前の組と15分以上離れた組はその組の全員が2打罰を負う。なお、2打罰は当該ハーフの最終ホールに加算される。

## 《競技上の注意事項》

### 1. 集合

スタート時間の10分前に所定の場所にてアテストシートの配布、ルールの説明を行う。  
スタート時刻に遅れた場合は失格というケースもあり、スタート説明を受けずにスタートすることはできない。

### 2. マナー

本大会ではプレーファーストを提唱しており、来場中及びプレー中は、企業に所属する社会人としての服装・マナーを遵守する。

来場時には上着着用。クラブハウス内では常時脱帽。

### 3. アテスト

スタート説明を行う際に大会用スコアカードを配布する。

各選手はマーカのスコアをスコアカードに記入すること。競技終了後、マーカとスコアカードを交換し、各ホールのチームのスコア、チーム（2名分）及びマーカ（2名分）の署名が間違いなく記載されていることを確認の上、スコアカードは遅延無く提出されなくてはならない。

自分のスコアカードをスコアカード提出箱に投入すること。原則投入後の修正は不可です。

以上